

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 フュージョンパートナー
 コード番号 4845 URL <http://www.fusion-partner.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎野 憲克
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 吳 裕紀
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6418-3898

平成26年2月24日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	922	4.6	184	8.9	188	3.7	112	10.2
25年6月期第2四半期	881	5.5	168	29.9	181	45.3	102	0.6

(注) 包括利益 26年6月期第2四半期 114百万円 (7.8%) 25年6月期第2四半期 106百万円 (6.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	8.07	—
25年6月期第2四半期	7.32	—

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首(平成24年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	1,832	1,654	90.3	118.43
25年6月期	1,789	1,588	88.8	113.71

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 1,654百万円 25年6月期 1,588百万円

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首(平成24年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	350.00	—	350.00	700.00
26年6月期	—	400.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	4.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首(平成24年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定した配当金の額につきましては、後述の「株式分割に伴う配当の状況の遡及修正」をご参照ください。

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,820	5.0	340	8.2	340	3.5	210	9.3	15.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。
 連結業績予想の通期「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式を除く)により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	14,953,900 株	25年6月期	14,953,900 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	986,300 株	25年6月期	986,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	13,967,600 株	25年6月期2Q	13,967,600 株

(注)当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首(平成24年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

株式分割に伴う配当金の遡及修正

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首（平成24年7月1日）に当該株式分割が行われたと仮定した「配当の状況」は、下記の通りであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年6月期	—	4.00			
26年6月期(予想)			—	4.00	8.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業集団は、経営資源の効率化を進めるとともに、成長分野への人員増強による事業拡大等、企業価値の向上に努めております。

当第2四半期連結累計期間においては、SaaS/ASP事業の業績が順調に推移しており、その結果、売上高は922百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は184百万円(同8.9%増)、売上高営業利益率は19.9%となり、経常利益は188百万円(同3.7%増)となりました。

四半期純利益は役員退職慰労金15百万円、法人税等の発生14百万円及び繰延税金資産の取り崩し46百万円の影響があり、112百万円(同10.2%増)となりました。

当企業集団は、SaaS/ASP事業及びその他から構成されており、事業別の状況は以下の通りであります。

○ SaaS/ASP事業

SaaS/ASP事業につきましては、主力サービスのサイト内検索サービス『i-search』の導入実績が順調に増加し、三井物産(株)、小林製薬(株)、(株)ソニー・コンピュータエンタテインメント、キリン(株)等に、Webサイト上に掲載する「よくある質問」や社内情報の共有管理ツールとして利用されている『i-ask』は(株)メニコン、富士火災海上保険(株)、(株)セブンCSカードサービス等に導入され、堅調にシェアを伸ばしております。

(株)ジャックスでは『i-ask』を利用したFAQの運用ソリューションサービスが導入されました。

更に、Webサイトの利便性を向上する為のサービスとして、Webページに関連するコンテンツへのリンクをレコメンド表示し、回遊率を上げることでサイト価値を増大させる『i-linkplus』は、(株)神戸新聞社に、総合アンケート・メールマーケティングサービス『i-entry』は(株)主婦の友社、中京テレビ放送(株)、(株)スター・チャンネル等に、Webカタログサイトの管理を簡易化する商品管理システム『i-catalog』はキリン(株)に導入されました。

他にも、外資系生命保険会社の控除証明書再発行受付ダイヤル業務に『IVRサービス』が導入されております。

また、大手レコード会社のメールマガジン配信代行業務も受注し、導入されました。

当企業集団が特に力を入れているSaaS/ASP事業は、ストック型ビジネスモデルにより売上高が毎月積み上げられ、累積的に増加しております。

その結果、当事業における売上高は887百万円(同4.8%増)と順調に推移いたしました。

○ その他

基幹データベース管理システム『M204』の売上高は、大手金融機関向けの保守サービスを中心に34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し、1,832百万円となりました。その主な要因は、現金及び現金同等物の増加78百万円、受取手形及び売掛金の増加39百万円、繰延税金資産の取り崩しによる減少43百万円、敷金の回収による減少20百万円及びのれんの償却による減少17百万円等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ22百万円減少し、178百万円となりました。その主な要因は、前受金の減少13百万円及び預り金の減少6百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、1,654百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上による増加112百万円及び配当の支払による減少48百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年8月7日の「平成25年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	952,311	931,156
受取手形及び売掛金	219,729	258,994
有価証券	—	100,006
仕掛品	3,907	6,194
その他	62,473	47,145
流動資産合計	1,238,422	1,343,498
固定資産		
有形固定資産	50,570	47,796
無形固定資産		
のれん	258,994	241,734
その他	21,714	30,902
無形固定資産合計	280,709	272,637
投資その他の資産		
投資有価証券	91,250	94,375
繰延税金資産	60,767	26,733
その他	67,623	47,467
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	219,582	168,518
固定資産合計	550,863	488,952
資産合計	1,789,285	1,832,451
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,387	41,727
未払法人税等	20,544	15,847
その他	140,878	117,292
流動負債合計	200,810	174,867
固定負債		
その他	174	3,431
固定負債合計	174	3,431
負債合計	200,984	178,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,133,011	1,133,011
資本剰余金	661,498	661,498
利益剰余金	74,414	138,254
自己株式	△297,678	△297,678
株主資本合計	1,571,245	1,635,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,055	19,066
その他の包括利益累計額合計	17,055	19,066
純資産合計	1,588,300	1,654,152
負債純資産合計	1,789,285	1,832,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	881,685	922,426
売上原価	345,940	364,098
売上総利益	535,745	558,328
販売費及び一般管理費	366,814	374,322
営業利益	168,930	184,006
営業外収益		
受取利息	252	108
受取配当金	3,000	3,000
有価証券売却益	200	—
投資事業組合運用益	9,359	—
その他	1,729	1,549
営業外収益合計	14,540	4,658
営業外費用		
支払利息	1,830	11
その他	224	473
営業外費用合計	2,054	485
経常利益	181,416	188,178
特別損失		
事務所移転費用	16,666	—
役員退職慰労金	—	15,000
特別損失合計	16,666	15,000
税金等調整前四半期純利益	164,750	173,178
法人税、住民税及び事業税	12,625	14,252
法人税等調整額	49,816	46,199
法人税等合計	62,442	60,452
少数株主損益調整前四半期純利益	102,307	112,726
四半期純利益	102,307	112,726

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	102,307	112,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,102	2,011
その他の包括利益合計	4,102	2,011
四半期包括利益	106,410	114,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,410	114,737
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	164,750	173,178
減価償却費	6,139	8,659
のれん償却額	17,354	17,260
事務所移転費用	12,967	—
投資事業組合運用損益(△は益)	△9,359	—
有価証券売却損益(△は益)	△200	—
受取利息及び受取配当金	△3,252	△3,108
支払利息	1,830	11
役員退職慰労金	—	15,000
売上債権の増減額(△は増加)	△37,641	△39,264
たな卸資産の増減額(△は増加)	950	△2,287
仕入債務の増減額(△は減少)	1,878	2,339
その他	△39,078	△12,300
小計	116,338	159,489
利息及び配当金の受取額	3,013	2,871
利息の支払額	△1,464	△11
役員退職慰労金の支払額	—	△15,000
法人税等の支払額	△1,262	△18,839
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,625	128,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,106	△11,003
無形固定資産の取得による支出	△136	△10,027
投資有価証券の取得による支出	△37,900	—
投資有価証券の売却による収入	38,100	—
貸付金の回収による収入	814	—
敷金の回収による収入	—	20,155
その他	△8,392	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,621	△874
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△140,000	—
配当金の支払額	△41,836	△48,059
その他	△1,054	△724
財務活動によるキャッシュ・フロー	△182,891	△48,783
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,887	78,851
現金及び現金同等物の期首残高	907,007	952,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	827,119	1,031,163

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。